
FRANK OCEAN / channel ORANGE

フランク・オーシャン / チャンネル・オレンジ

- | | |
|---|---|
| 1. スタート
START | 10. ピラミッズ
PYRAMIDS |
| 2. シンキン・バウト・ユー
THINKIN BOUT YOU | 11. ロスト
LOST |
| 3. ファーティライザー
FERTILIZER | 12. ホワイト feat.ジョン・メイヤー
WHITE FEAT. JOHN MAYER |
| 4. シエラレオネ
SIERRA LEONE | 13. モンクス
MONKS |
| 5. スウィート・ライフ
SWEET LIFE | 14. バッド・レリジョン
BAD RELIGION |
| 6. ノット・ジャスト・マネー
NOT JUST MONEY | 15. ピンク・マター feat.アンドレ3000
PINK MATTER FEAT. ANDRÉ 3000 |
| 7. スーパー・リッチ・キッズ
feat.アール・スウェットシャツ
SUPER RICH KIDS FEAT. EARL SWEATSHIRT | 16. フォレスト・ガンブ
FORREST GUMP |
| 8. パイロット・ジョーンズ
PILOT JONES | 17. エンド
END |
| 9. クラック・ロック
CRACK ROCK | |

ここ数日、私はフランク・オーシャンakaフランク海洋君のことで、胸がいっぱいになったり、胃が痛くなったりするような思いをしている。事情は、こうだ。

6月21日、木曜日。タイムズ・スクエアの近くにあるKMAスタジオにて、『チャンネル・オレンジ』のリスニング・セッションが行われた。タイトルに合わせ、白とオレンジ色の椅子を配し、シャンパンをイタリアのオレンジソーダで割った特別カクテルを置いたバーをしつらえ、オレンジ色の花束まで飾ってあった。趣向を凝らしたパーティー仕様のセッションだったけれど、始まってみれば出席者は10名あまり、それも全員が「ガッツリのライターです」な雰囲気で、お仕事モード全開。はっきり言って、堅苦しい。主役のフランク君がラップトップを持って登場してもそれは変わらず、スマホを持ち合いスペースに置いて、機材のある部屋に入ってほしいとの指示もあった。

私の斜め前、腕を伸ばせば顔に触れそうな近さにフランク君は腰掛け、最初の曲から淡々とかけ始めた。爆音。音が大きすぎて、逆に全体がバランスよく聞こえない。メモを取る。両脇、後ろの人達もひたすらメモを取る。彼が注目を集めるきっかけとなった「Nostalgia, Ultra」より、曲のストラクチャーがはっきりせず、難解でアヴァンギャルドな印象を受けた。エリカ・バドゥの「New Amerykah, Part One : 4th World War」と、やはりそのリスニング・セッションの様子を思い出した。歌声に磨きがかかっていてすばらしい。語りかけるようなリリックも。西海岸の雰囲気そのままで伝わって来る曲も多く、180度東に位置する、コンクリートでできたタイムズ・スクエアで聴いているのが不思議な気がした。シングル向きの曲が少ないかも、とレーベルの人みたいなことも考えた。「ロスト」と「バッド・レリジョン」でちょっとホッとす。「フォレスト・ガンプ」は違和感が残った。海洋君がフォレスト・ガンプかと思ったら、違うみたい。友情の歌？ メモに「進化／深化している。でもこれには???」と書いてあった。

7月4日、独立記念日。アメリカ合衆国の誕生日。バーベキ

ューだ、火花だ、と全米中が浮かれている最中に、インターネットを中心にニュースが駆け巡った。

“フランク・オーシャン、カミング・アウト”

びっくりした。件のリスニング・セッションで、私は違ってた「フォレスト・ガンプ」を「男性から男性へのラヴ・ソング」だと看破したジャーナリストがいて、「フランク・オーシャンはゲイかバイ・セクシュアル」と指摘、噂になっていたらしい。それに答えるべく、フランク君は19歳の夏に愛した相手が男性だったことを、リリックと同じ美しい文章にして手紙の体裁で書き記し、タンブラーに掲載した。原文、拙訳とも本CDについているので、参照してほしい。もともと、昨年末に書いた文面で、CDに入れるはずだったらしいので、デビュー作でカミング・アウトするのは決めていたわけだ。私は、間抜けにもセッション後に本人に話しかけ、昨年のツアーで購入したタンクトップに「フランク海洋」と日本語で印刷してあったのを発端に、「海洋君」が日本のファンの間で定着しつつあることを、のんきに伝えた。彼は喜んでた様子だったけれど、内心、「あ、この人は気づかなかったんだ」と拍子抜けしていたかも知れない。全く、申し訳ないことをした。翌日、東京経由で歌詞が届いた。改めて読んだところ、「彼／He」とあるのは2カ所だけ。「バッド・レリジョン」と「フォレスト・ガンプ」に一つずつで、気づかなかった出席者は私だけではないだろう、と少しホッとした。ちなみに、「Nostalgia, Ultra」で一番好きなラインは、「Songs 4 Women」に出て来る「彼女は俺の曲を聴くのを止めてしまった／俺の車でドライブを大音量でかけるんだぜ」だ。このおかしくも哀しいリリックが実話なのかどうか、インタヴューできる機会があったら尋ねようと思え、思っていた。先ほどの文章にも、女性とつき合っていたことも書いており、海洋君は19歳でその人に会うまで、自分が同性を愛するタイプだと気づいていなかったようだ。そして、今。彼のリリックをすべて訳し、手紙を読んだ後は、報われなかった初恋があまりにも苦しくて、それに関する曲をなるべく正直に、相手に届くように書くこ

とが、カミング・アウトして「秘密がなくなって自由になる」とことと同じくらい重要だったのでは、と思ったりしている。

私自身は、フランク・オーシャンという、10年に一度出たか出ないかの逸材が、この件でばかり持ち上げられるのを、不満にも不安にも思っている。大切なのはそこではない。だが、この非常に個人的な事件が、同性愛をタブー視するヒップホップ／R&Bというジャンル、もといてブラック・カルチャーにおいて初めて公に認められた点で、歴史的な転換点と見る向きがたくさんいる理由もまた痛いくらい理解している。黒人で同性愛者というのは、二重の意味でマイノリティだ。今までは、絶対に言わないことだったし、私も何かの拍子で気づいたとしても絶対に書かなかった。ハリウッドが発信する作品を見ている分には、アメリカは同性愛に対してオープンな気がするだろうが、大多数のアメリカ人はクリスチャンで、保守的だ。オッド・フューチャーの紅一点、シド・ザ・キッドもすでに同性愛者であることを公言しているが、彼女の場合、ファッションからしてストレートだと思っていた人の方が少ないはずだ。オバマ大統領が次期大統領選に向けて同性婚を支持する方針を打ち出し、CNNの看板キャスター、アンダーソン・クーバーがカミング・アウトしたばかりなのでタイムリーではあるが、アーティストとしてのイメージに関わるという意味ではリスクは高いままで、とても勇気のある行為だ。仲間のタイラー・ザ・クリエイターや、曲を提供してきたジェイ・Zやビヨンセがすぐにフランク君を支持するコメントを発表し、所属するデファ・ジャムの元々の創始者、ラッセル・シモンズに至っては声明文を出す騒ぎになっている。

7月10日、火曜日。この一連の動きを受けて、海洋君サイドはUSでの当初の発売日より1週間早くiTunesで本作を発売、みんなを驚かせた。夜のトークショウ番組「レイト・ナイト・ウィズ・ジミー・ファロン」に登場し、ザ・ルーツをバックに「バッド・レリジョン」を披露、翌日、10カ国のiTunesで1位を獲得する快挙を果たした。

その翌日の11日に、これを書いている。独立記念日からちょうど1週間、オッド・フューチャーの名前さえ知らなかった人達が、フランク・オーシャンについて、「[チャンネル・オレレンジ]について、語っている。たぶん、いいことなのだろう。私も落ち着いて、アーティストとしての彼をもう少し掘り下げたい。フランク・オーシャンことクリストファー・フランシス・オーシャン(改名後)ことクリストファー・ロニー・ブリュー(元の本名)は、ルイジアナ州ニューオーリンズの生まれ。ハリケーン・カリナが故郷を襲った後、音楽のキャリアを追い求めるべくロサンゼルスに移ったらしいが、逆算するとまだ16〜17歳だ。ソングライターとして活動しながら、プロデューサーのMid Mafiaやトリッキー・スチュワートと交流を深め、シンガーとしても活動開始。この頃のプロダクションは「ザ・ロニー・ブリュー・コレクション(The Lonny Breaux Collection)」としてまとめられ、インターネットで出回っているの、興味のある人は聴いてみてほしい。未発表曲集とは思えないほど質は高いのだが、わりと普通のR&Bをやっていたことも分かる。08年にはジョン・レジェンドの「Evolver」の「Quickly」と、ブランディの「Human」収録の「1st & Love」にクリストファー・ブリュー名義でソングライティングに参加している。「Quickly」はブランディがフィーチャーされているので、彼女がジョンに紹介したのかも知れない。どちらにもフランクっぽい言葉遣いが散見されるが、特に「1st & Love」の方は合の手やちよっとひきずる感じ、「1丁目と愛の交差点」という言葉がフランク印であり、元々彼が書いた曲のような曲がする。09年にはティーン・アイドルのジャスティン・ビーバーの「Bigger」にもベンを貸している。

シンガーとして芽が出て来たのは09年、オッド・フューチャーに加入し、トリッキー・スチュワートがデファ・ジャムに紹介したあたりからだ。オッド・フューチャー-aka「奇妙な未来の狼ギャングが皆殺し」について、この作品を手に入れている人にどの程度説明の必要があるか迷うが、ロサンゼルス発のヒップホップ・クリエイター集団で、音楽性だけでなくネットを駆使してカルト的なフォロワーを増やしたビジネス・モデル自体が次世代、という点は指摘したい。ライブにバンク・ロックスの要素があ

ったり、「ホラーコア」と呼ばれていたりもする。R&Bをベースとするフランク君にとって、「オッド・フューチャー派」という肩書きは、却って彼の音楽性を見据えるのを曇らせるのでは、というおせっかいな心配もしているが——私自身、ライブを見るまで先入観を持っていたので——、オッド・フューチャーはあくまでタイラー・ザ・クリエーターがブレイン・チャイルドであり、その彼が海洋君を「兄貴分」と思っている節がある以上、いい感じでお互いを助け合う関係を保つような気もする。人を喰ったようなユーモアと独自の美意識を持ち、既存のシステムに対する不信心、コカインなどドラッグについての言及が多いのは、完全に被っているし、2011年のタイラー君の「She」のビデオを見ても、カンボジアの船頭さんみたいな格好をして夜中の庭にたまたまフランク君は、皆殺し一家にすっぽりハマっている。同年は海洋君のソロ活動が目玉を浴びた年でもあり、ジェイ・Zとカニエ・ウェストの「Watch The Throne」の「No Church In The Wild」と「Made In America」にソングライターとして参加、コーラスも歌い、同ツアーにも地域によっては登場した。ソングライターとしての決定打は、ビヨンセの最新作「4」の「I Miss You」だろう。この曲を最初に聴いた時の、震えるような衝撃を私は忘れない。言葉の一つ一つはシンプル、砕けた英語も目立ち、「会えなくて寂しい」と歌っているだけなのに、切なさで息苦しくなるほど。ビヨンセは、初めてこの曲を聴いた際、涙を流したと言う。出来過ぎな話だけれど、真実だと思う。ビヨンセが歌うとどうしてもジェイ・Zの顔が思い浮かび、忙いカップルが会えない辛さを歌った曲かと勘違いするが、よく聴くと誰かを思う辛さは、相手が誰でも、一緒にいようがいまいが関係なく、それがすべてでしうと歌っている。つまり、フランク君の手紙に記された恋愛の別バージョンなのだ。狂おしいほどの切なさの理由が、1年ほど経って分かった。

「チャンネル・オレンジ」には、その19歳の初恋、そして失恋に関する曲がいくつかある。「フォレスト・ガンプ」と「バッド・レリジョン」、そして「シンキン・バウト・ユー」だ。「シンキン・バウト・

ユー」は、当初、ロック・ネイション所属のブリジット・ケリーのために書いた曲で、ジャスティン・ビーバーまでカヴァーしたくらい、誰もが共感できるクラシックだ。フランク君は延々と自分の恋愛体験を曲に焼き付ける伝統的なR&Bシンガーに留まらず、小説家のように曲でショート・ストーリーを語るのも得意だ。登場する情景、人物にはパターンがある。ファレル・ウィリアムスがプロデュースに参加している「スウィート・ライフ」や、オッド・フューチャーのアルバム・スウェット・ショットが参加した「スーパー・リッチ・キッズ」はカリフォルニアの高級住宅街での退廃した生活が描かれる。「スーパー・リッチ・キッズ」は、F・スコット・フィッツジェラルドの「グレート・ギャツビー」や、ブレット・イーストン・エリスの『レス・ザン・ゼロ』を彷彿とさせ、主人公はハイになり過ぎて屋根で足を滑らせて墜落死してしまう。「ピラミズ」は、エジプトの女王の話からヒモを養っているらしいストリッパーの話に転換し、「ロスト」の登場人物はどうやら国際的なドラッグの売人らしいし、「パイロット・ジョーンズ」ではドラッグを女性になぞらえる、ロックやレゲエにもよく使われるメタファーを採用、「クラック・ロック」はクラックをやり過ぎて廃人になる話だ。ただし、NYタイムズ紙の記事によると、フランク君は子供の頃にドラッグ中毒だった祖父のリハビリ集会について行ったという壮絶な過去があり、「ツアー中のハババ(マリファナ)は禁止」とツイートもしている。舞台が反転するように、曲中でシチュエーションを変えるのも得意で、前述の「ピラミズ」ほか、オッド・フューチャーのツアーの様子を切り取ったような「モクス」は途中から派手な逃飛行の曲になる。効果音やインタールードの使い方も秀逸。「Nostalgia, Ultra」はカセットをガチャガチャ言わせ、本作は家庭用ゲーム機を立ち上げる音が入っている。

本作はかなりの割合でフランク・オーシャンのヴィジョン、思考、ミュージシャンシップを形にしたものだけれど、助か人もきちんと存在する。右腕となった全面的に楽器を操ったのはプロデューサー/ライターのジェームス・スライアン・ホーであり、ベテラン・ソングライターのアタ・タイラーや元アンダーダッグズのジェームス・ファウンテロイのクレジットもある。ゲストはアンド

レ3000に、ジョン・メイヤーがギターで参加と豪華だ。ララ・ハザウェイもバックコーラスをつけている。曲の大部分はハリウッドの歴史的なスタジオ、イーストウエスト・スタジオで作られ、そこにある古い機材を好んで使ったという。このアルバムの根底に、ノスタルジックな西海岸、もしくはアメリカのムードが流れているとしたら、録音状況にこだわったせいだろう。インターロードの「ファータイヤーズ」はセサミ・ストリートのテーマ・ソングみたいだし、フランク・オーシャンは、意識的にアメリカ的なものを切り取るのが上手な、とてもアメリカ的なアーティストだとも思う。

とは言え、『Nostalgia, Ultra』に収録された「American Wedding」がイギリスの「Hotel California」をそのまま使っていて、大御所から文句が出ていた最中に、ステージで人気ヴィデオ・ゲームで遊んでいるフリをしながら歌い、イギリスのヒット曲というより、ゲームに入っている曲として気に入ったことを暗に示したような人である。私を含めた様々な人が、自分の作品を大真面目に分析し、語るのをどこかで笑っているかも知れない。ちなみに、本作のエグゼクティブ・プロデューサーは、愛犬のエヴァレストだ。

最後に、昨年11月のツアーの様子を記しておこう。オーブニングはシャーデーの「By Your Side」。時折、キーボードを弾きながら、自分の曲やら、「I Miss You」やらを歌いまくっていた。正直、ものすごい歌い手だとは思わなかったが、強烈な歌心の持ち主だと感心した。それは、どんなに勉強しても身に付かないものだ。一連の騒動、タイミングを見ても、彼は音楽の女神に寵愛されている人であるのはまちがいない。フランク・オーシャンは、まだ24歳。正規の作品はこれが最初で、本人も書いているように「これからどうなるか分からない」面もある。ひょっとすると、様々な意味で「早すぎる人」かもしれない。だが、この未完成だからこそパーフェクトな「チャンネル・オレンジ」で、セクシュアリティ云々ではなく、人が人を想い、愛する色は同じだと鮮やかに示した功績は、この先ずっと残るは

ず。その意味でも、本作は重要な作品である。しばらく、彼が設定したチャンネルに合わせて、オレンジ色の世界を堪能したい。

Enjoy.

池城美菜子／Minako Ikeshiro

君が誰であっても、どこにいても、俺達は似た者同士なんじゃないか、と思い始めている。人間というのは、とすれば自分勝手になる。みんな見られたい、触れられたい、注目を集めたい。僕にとっては愛する人々がすべて。この3年間、俺は神様に向かって叫び続けていた。空の彼方に向かって、説明を求めて叫んでいたんだ。救済、というもいい。心の平和を取り戻す雨に降り注いで欲しかった。

4年前の夏、俺達は出会った。俺は19歳で、彼も同じ年だった。その夏を一緒に過ごし、翌年の夏も一緒だった。ほとんど毎日一緒に、その間は時間がこぼれるように過ぎて行った。会いに行くと、彼は微笑んだ。眠る時間になるまで、彼の言葉を聞き、沈黙にも耳を傾けた。一緒に寝ることも多かった。彼を愛していることに気づいた時は、もう悪性の腫瘍みたいになっていた。絶望的で、逃げ場がなく、感情を収める術もなかった。選択の余地も。俺にとって初恋で、人生そのものを変えてしまった。その頃はよく、それまでにつき合って、思いを寄せ、愛していると思い込んでいた女性達のことをあれこれ考えていた。10代の頃によく聴いていたセンチメンタルな曲を懐かしんだ。初めて彼女が出来た時によくかけていた曲を。

でも、それらの曲は俺が使うのとは違う言葉で書かれていたことに気づいてしまった。あまりにも早く、多くを悟ってしまった。飛行機から放り出されたみたいない感じが。俺が乗っていたのは飛行機ではなくて、日本製の乗用車だったんだけど。荷物を詰め込んで、ロサンゼルスまで移動した車にまだ乗っていたんだ。車の中に座って、自分の思いを彼に告白した。口から言葉がこぼれ落ち、俺は喝いた。その言葉をもう取り返せないことを、嘆きながら。彼は俺の背中をさすって、優しい言葉をかけてくれた。精一杯してくれたけれど、同じ想いだとは認めなかった。彼は家の中にすぐ戻らなくてはいけなかった。深夜で、彼のガールフレンドが2階で待っていたんだ。それから3年以上、彼は本当の気持ちに俺に話してくれなかった。想像の中でだけ、俺達は両思いだった。今度は崖から突き落とされたような感じ。でも、俺は崖っぷちに立ってはおらず、自分の車に座って、うまく行くさ、深呼吸しろ、と自分に言い聞かせた。息について、そのまま進んだ。彼との奇妙な友情は続いた。彼なしで人生を送るのは無理だったから。自分自身と自分の感情を飼いながらすのは大変で、なかなかうまく行かなかった。

奇妙なダンスは続いた。その後も、同じリズムでいくつかの夏を過ごした。今は冬だ。ニューオーリンズからロサンゼルスに戻る機内では、その曲を書いている。故郷に戻って、また傷心のクリスマスを過ごした。窓際の席に座っている。2011年の12月27日。これまでに2枚の作品を書いた。これは2枚目なんだよ。自分を忙しく、正気に保つために書いたんだ。自分自身がいる世界より、バラ色の世界を描きたかった。押しつぶされそうなほどの感情を、作品に注いだ。おかげですごく遠くまで来られたことに、驚いている。これを書く前、何人かの人に話を聞いてもらった。最初のうちは泣きながら話した。それから楽になった。耳を傾けてくれた人のおかげで俺は生き延びるし、本気で守ってもらったと思っている。その人達に、心の底からお礼を言いたい。誰かはおまけがついているよね。すばらしい人達、天使かもしれない。これから何が起きるかわからないけれど、それでいいんだ。もう黙っていないといけない秘密はない。少しはあるかも知れないけれど、言いたいことはわかるよね。ひとりぼっちだったことはない。そう感じたことはあるし、今でも時々そう感じるけれど、違うんだ。一生、いつかになることはないと思う。ありがどう。俺の初恋の人。感謝するよ。願ったようにはならなかったし、満ち足りたこともないけれど、ありがどう。俺達は、うまくいかない運命だったんだ。君のことは忘れない。あの夏を忘れない。君に会った時の自分を忘れない。君がどんな人だったか、二人がどう変わって、でもそのままだったことを忘れない。今以上に、人生と生きることに対して敬虔な気持ちになったことはないよ。死にかけてやっとな、生きた心地がするんだろかね。ありがどう。母さん。俺を強く育ててくれた。あなたが勇敢でいてくれたから、俺も同じでいられた。だから、ありがどう。みんなにも。すばらしいものすべてへ。自由の身になった気分だ。耳を澄ませると、空が落ちていくのが聞こえるんだ。

フランク

2. シンキン・バウト・ユー

君が来る前に部屋に電巻が来たんだ

それで散らかっていてごめんね

南カリフォルニアではほとんど雨が降らないのに

アリゾナみたいにな

俺の目もほとんど涙を流さないのに 止めどもなく溢れて

君を想うと

(オーノーノーノー)

ずっと君を想っている

俺を想ってくれているかい

俺を 俺を

それとも もう思い出しもしないで ずっと先に行ってしまったかな

俺は君のことを永遠に想っているよ

もう思い出しもしないで ずっと先に行ってしまったかな

俺は君を永遠に想っているよ

君のことは好きじゃないさ

クールだから一緒に遊んでもいいかなって思っただけ

ビーチハウスがあるんだ アイダホにいる君に売ってもいいぜ

どうせ俺のは愛じゃないと思っっているようだし

キュートだと思っただけさ

それでキスしたんだ

ジェット戦闘機を持っているのに 最後まで飛行できなかった

横たわって君を想っているだけ

(オーノーノーノー)

君のことを想っている

(知っているだろ だろ だろ)

君のことを想っている

時々俺を想ってくれているかい

君の方は 君は

それとも もう思い出しもしないで ずっと先に行ってしまったかな

俺は君のことを永遠に想っているよ

もう思い出しもしないで ずっと先に行ってしまったかな

君を永遠に想っているよ

ずっと 覚えている 忘れやしない どう感じたか

君が初めての人だった 新しい感情を覚えたのは

古ばけたりしない

魂だけでなく 精神の中だけでなく ずっと生き続ける

この道を行くんだ

カラーの世界から白黒に変わるまで

それとも もう思い出しもしないで ずっと先に行ってしまったかな

俺は君のことを永遠に想っているよ

もう思い出しもしないで ずっと先に行ってしまったかな

君を永遠に想っているよ

3. ファーティライザー

肥料

君から出てくるのがでたらめだけなら それを受け取るさ

肥料にするんだ

肥料に

4. シエラレオネ

ふたりきりでいる時間が長過ぎて

コンドームを切らしちゃった

彼女の玉座まで馬が勇み足で駆けて行く

まるでティーンエイジャーみたい

最低賃金さえ稼げない

親の家に居座って

デンバーには住んでいないよ

シエラレオネで育ったんだ

ピンク色の空でずっと寝る

シエラレオネ

シエラレオネ

ほんのちょっ(片)の本能 俺にあるのはそれだけ

使命は放り投げた やめたんだ

冗談だらう

違う感触な

気持ちよすぎる

気持ちのいい汗をかいて

お日様の下 輝いている 新しい日だ

夜明けまで 新しい日

誰か泣かせることになるかな

今夜 彼女を両腕で抱いて眠るんだ

もう寝る時間

ジョン・レノンを子守唄代わりに歌おうか

彼女はいい夢を見られるさ

ベイビー・ガール 俺の気持ちさえ知っていれば

俺の気持ちさえ知っていれば

5. スウィート・ライフ

最高の歌はあのシングルじゃないんだ

君も違ってくれど

レデラ・ハイツに住んでいる

黒人向けビバリー・ヒルズ

家庭を持つならここが天国

ヤシの木にプール

薬品のせいで水は真っ青

現実味がないんだ

好きなものなんでも

気持ちいいことなんでも

山頂みたいにいかにいになれるものなんでも

現実味がないまま

砂糖不使用じゃないさ 俺のテレビはハイデブじゃない そこは超現実的

ぶどうの蔓 マンゴー ビーチにライム

すてきな生活 すてきな生活 すてきな生活

すてきな生活 すてきな生活

すてきな すてきな すてきな すてきな生活

すてきな生活 すてきな生活 甘いノバイ

庭師がいて お手伝いさんがいて

生まれた時から

星の光に守られて来た

それなのに今さら世界を見たんだ

ビーチがあるのに

なんで世界に目を向けるんだ

ビーチがあるのに

すてきな生活

最高の曲はあのシングルじゃない

それでもラジオの音を小さくできない

衛星ラジオのレシーヴァーが要るね

完全に切ることができないみたい

電波を受け取ってしまう

風に吹かれ続ける

幕で眠る時まで

現実味がないままにする

好きなものなんでも

気持ちいいことなんでも

山頂みたいにいかにいになれるものなんでも

現実味がないまま

砂糖不使用じゃないさ 俺のテレビはハイデブじゃない そこは超現実的

ぶどうの蔓 マンゴー ビーチにライム

すてきな生活 すてきな生活 すてきな生活

すてきな生活 すてきな生活 すてきな生活

生まれてから死ぬ瞬間まで

庭師がいて お手伝いさんがいて

生まれた時から

星の光に守られて来た

それなのに今さら世界を見たんだ

ビーチがあるのに

なんで世界に目を向けるんだ

ビーチがあるのに

水辺ににいるのに

思い描いた通り

こうだったらいと思っていった通り

でもこの近所は

日ごとに狂っていった

ほんとにおかしくなっているんだ

庭師がいて お手伝いさんがいて

生まれた時から

星の光に守られて来た

それなのに今さら世界を見たんだ

ビーチがあるのに

なんで世界に目を向けるんだ

ビーチがあるのに 水辺ににいるのに

すてきな生活

7. スーパー・リッチ・キッズ feat.アール・スウェットシャート

数えきれないほどの 名前も読めないワインの瓶

お金の入ったボウルに囲まれて お守りも要らない

お手伝いは世話を焼き過ぎ

両親はほとんど不在

親父のジャガーに乗って楽しみ過ぎ

罪のない嘘をつき過ぎ コカインもやり過ぎ

大金持ちの子供達 やりたい放題
大金持ちの子供達 偽物の友達しかいないんだ

朝から屋根に上って
眺めは最高
動画サイトをカチカチさせながら流して
金のかかるニュースの方がいいな
新しい車 新しい女の子
新しいダイヤ 新しいサングラス
新しい腕時計 楽しい時間を過ごそう ベイビー
楽しい時間を
彼女は俺の背中を1日3回流してくれる
このシャワーヘッドは最高だな
ふたりともハイになるんだ
お手伝いは見て見ぬ振り
通り過ぎるだけ
気にしちゃいけないんだ
100万ドルが一つ 100万ドルがふたつ
100増えたところで変わらない

数えきれないほどの 名前も読めないワインの瓶
お金の入ったボウルに囲まれて お守りも要らない
お手伝いは世話を焼く過ぎ
両親はほとんど不在
親父のジャガーに乗って楽しみ過ぎ
罪のない嘘をつき過ぎ コカインもやり過ぎ
大金持ちの子供達 やりたい放題
大金持ちの子供達 偽物の友達しかいないんだ
本物の愛 求めているのは本物の愛
本物の愛 求めているのは本物の愛
本物の愛

いいかい
想像できないもののために嘘を閉じて
パニック障害用の薬で歯ざしり キャデラックを壊すタイプ
甘やかされて 腹が立つと親父のジャガーを横取りして
パティングの練習みたいにポコポコにする
断固として打ち続ける
質の悪いドラッグを買って
手に入れた現金の半分を使って
パニックって 自分を取り繕う
じいちゃんが鍵をかけて閉じ込めた

ラグビー・アンの人形で遊んで 母さんはもう うんざり
急いで 水路すべてののはけ口を開ける
俺達を信用しないで 爆発できないように取り扱った方がいい
そうさ

一日の終わりを屋根で迎える
飛び降りるって言いながら絶対にしない
酔っぱらうとバカなマネする
(そう言えばさ)
カスタムメイドのスーツに翼を縫い付けたかな
ギリギリに立っている
彼女が俺の腕をつかんで
俺の頭もはたく
楽しい時間だ イヤー
袖がちぎれて 俺は足を滑らせ まっさかさま
下の市場まで60階はあるかな
ろくでもない死に方をする奴はいるさ
俺の銀のさじは十分に贅沢させてくれた
100万の 100万ドルの現金
目を閉じて 叩きつけられるのを感じる

数えきれないほどの 名前も読めないワインの瓶
お金の入ったボウルに囲まれて お守りも要らない
お手伝いは世話を焼く過ぎ
両親はほとんど不在
親父のジャガーに乗って楽しみ過ぎ
罪のない嘘をつき過ぎ コカインもやり過ぎ
大金持ちの子供達 やりたい放題
大金持ちの子供達 偽物の友達しかいないんだ

本物の愛
(なかなか珍しいものだよな)
俺は本物の愛を求めている
(本物の愛について語るんだ)
本物の愛だけ
本物の愛
俺は本物の愛を求めている
本物の愛について語るんだ

8. パイロット・ジョーンズ

以前なら共通点がたくさんあったのに
今共有しているのは冷蔵庫だけ
水みたいにかたい ベイビー 言ったでしょ 俺は水みたいにかたい
君はここで高く飛ぶ
行きなよ 高く飛んで
高く 高く
でも一人でね

いつも家の中で吸うんだ
母さんが訪ねて来たかどうか
起き上がったって仕事を探すことも出来ない
ここでまちまちゃってること何とかなってる
君は売人で 自分も中毒
知っている限り 一番キスが上手で
(自分が何をやってたかは知ってるけど)
パイロットのジョーンズがいたんだ
(彼の何を知ってるんだい)
彼女のおかげで高く飛ぶ
(分かっているのかな)
それから彼女は俺を家に連れ帰るんだ
(その話さ)
パイロットのジョーンズ パイロットのジョーンズ

今夜 また転びそうにならぬ庭を横切って来るんだ
理由はわからない
大人の女の人をしらふでいさせるために俺はずっと必死
ほらまただ 自分のブラウスに手をかける
いや 子供なら欲しくないよ
でも こころばく誰にも触れられてないんだ
売人にも 中毒者にも
知っている限り 一番キスが上手で
(自分が何をやってたかは知ってるけど)
パイロットのジョーンズがいたんだ
(彼の何を知ってるんだい)
彼女のおかげで高く飛ぶ
(分かっているのかな)
それから彼女は俺を家に連れ帰るんだ
(その話さ)
パイロットのジョーンズ パイロットのジョーンズ

空の彼方 鳥達よりも高く
君に会うまではこんな空を見たことなかった
君の上にいると思ったのに
上の方にさ
いろんな行き方があるんだ
雲の上に俺の部屋があったら
泊まって行ってくれていいんだけど
手に入れるね
君が必要だから
認めるよ
君は俺のパイロットのジョーンズ

9. クラック・ロック

どれくらい自分がちっぽけか気づいてなかった
一人きりになるまでは
アーカンサスの真ん中で
ガラスの吸引器にヤクが残っている
金髪の子とデートしてたんだ
コンドームもつけずにやってた
どちらも相手に夢中だったから
夢中だったから

ガラスの家でヤクをやってた
打ち捨てられた家でもヤクをやってた
ヤクをやりすぎて自分の家に押し入るありさま
クラック・ロック クラック・ロック
クラック・ロック クラック・ロック

ガラスの家でヤクをやってた
打ち捨てられた家でもヤクをやってた
ヤクをやりすぎて自分の家に押し入るありさま
クラック・ロック クラック・ロック
クラック・ロック クラック・ロック

ボーッとしてバカばかりやる
窃盗に強盗
体が欲しがるヤクを手に入れるためなら
家族からもうお呼びもかからない
子供さえ抱かせてくれない
前はたまにはセックスもしてたのに

もう好き者でさえクラック中毒とはやりたがらない

ガラスの家でヤクをやった
打ち捨てられた家でもヤクをやった
ヤクをやりすぎて自分の家に押し入るありさま
クラック・ロック クラック・ロック
クラック・ロック

悪徳警官に死んだ警官
どれくらいのコカインを売ってくれるんですか
悪徳警官に死んだ警官
コミュニティの悪
豚野郎が撃たれた
300人もの人が俺を捜している
俺の兄弟も殺された
誰も何の音も聞かず
ケンカの音もしなかった
葉莢が落ちる音もしなかった
誰も何も聞かなかったんだ
暴動を起こして平和を乱すこともない
淫樂を壊すこともなく
誰もハイになれたがならない
クラック・ロック
クラック・ロック
クラック・ロック
気分はどうだい ガール
どん底はどんな感じかな
クラック・ロック

10. ピラミッド

チーターを解き放つ
盗人が動き回っている
俺らの軍隊の目をかいくぐって
奴らは捕まえた
クレオパトラを

逃げる 逃げる 逃げる
俺達の栄光のために戻って来て
彼女を連れ戻して
逃げる 逃げる 逃げる
ファラオの王冠

女王の玉座は空っぽ

未来に向かって
ダイヤモンドのように輝く
石だらけの世界で
俺達の肌はブロンズのように
俺達の髪はカシミアのよう
リズムに合わせて行進する
城のフロアーを
ピラミッドの中のシャンデリア
軍隊のせいで揺れている
ピラミッドの中でシンバルが鳴り響く
大広間を声が満ちる

チーターを解き放つ
盗人が動き回っている
俺らの軍隊の目をかいくぐって
奴らは捕まえた
クレオパトラを

アフリカの宝石
もう貴重ではない宝石に価値はない
どうしたら俺から逃げられるんだ
なんで俺達から逃げられるんだ
中にいる神を黄金だと思ったんだ
サムソンと一緒に横たわっていた
彼の豊かな髪
俺のブラック・クween クレオパトラを見つけた
悪い夢みたいだ クレオパトラ

彼女を追いつけ
チーターを墓に向かわせろ
戦争は終わりで
女王に最後の審判が下った
彼女はもう生きていない
彼女の部屋には蛇が
クレオパトラを殺した

モーテルのブラインドから強い日差し
明るくて彼女は起きる
とりあえず今は 彼女をクレオパトラと呼ぼうか
クレオパトラ

髪を整えているのを眺めている
パンティをつけて
鏡を見ながら
クレオパトラ
それから口紅を
クレオパトラ
それから6インチのヒール
捕まえないと
ピラミッドに向かったんだ
彼女は今夜ピラミッドで働く

ピラミッドで働くんだ
今夜 ピラミッドで働く
ピラミッドで働くんだ
今夜 ピラミッドで働く
ピラミッドで働くんだ
今夜 ピラミッドで働く
ピラミッドで働くんだ
今夜 ピラミッドで働く

会話を繰る
シャンパンの泡
ジャズでもかけようか
モーターの最上階のスイート
葉巻を回す
店頭品のテレビにビデオ
ネックレスにルビーをつける
車のタンクにはガソリンがない
まだ木目はあるけれど
女の子を働かせる
ストリップ・クラブで 金を稼がせる
俺が金を巻き上げている
ストリップ・クラブで 金を稼がせる
ニガーに貢がせる

彼女は今夜ピラミッドで働く
ピラミッドで働くんだ
今夜 ピラミッドで働く
ピラミッドで働くんだ
今夜 ピラミッドで働く
ピラミッドで働くんだ
今夜 ピラミッドで働く

ピラミッドで働くんだ

仕事帰りに寄って
俺が体を洗ってやる
俺しか知らないところに触れる
君は濡れて 温かい
風呂のお湯みたい
行く前に愛し合えないかな
俺の名を呼ぶ時
いっぱしのニガーになった気がするよ
でも まだ無職なんだ
大変だと言いながら我慢してくれる
カウガール 乗っていつて
でも 君の愛はもうたじやない
君の愛はもうたじやない

彼女は今夜ピラミッドで働く
ピラミッドで働くんだ
今夜 ピラミッドで働く
ピラミッドで働くんだ
今夜 ピラミッドで働く
ピラミッドで働くんだ
今夜 ピラミッドで働く
ピラミッドで働くんだ

11. ロスト

Eカップ
俺のペイビーは巨乳なんだ
3倍の重さ
彼女への愛は量れやしない
ただ知りたいんだ
なんで仕事に行かないのか
ボスはこんな風にしてくれないから
奴はこんな風に君の面倒はみれない

君は迷って
すべての熱の中で
ガール 見失っているのは知っている
スリルで見失っている
マイアミ アムステルダム 東京 スペイン 迷子だ

ロサンゼルス インド 列車の中でも迷子

俺のバタークリーム色のシルクのシャツを羽織って ヴェルサーチだけどね
俺の秤を手渡して
それで君につけた胸の重さを量るんだ
いや 本当はいやなんだ
あの乳房が君のでなきゃいいのに
絶対に
君が捕まるようなへまはしない

見失っているね
すべての熱の中で迷っている
ガール 見失っているのは知っている
スリルで見失っている
マイアミ アムステルダム 東京 スペイン 迷子だ
ロサンゼルス インド 列車の中でも迷子

彼女は調理器の前
彼女をここまで連れ出してコカインを調合させてるなんて
車を約束したんだ
自分の家族を食べさせられることも
何も悪くない
嘘の一つくらい
飛行機の小旅行くらい
空の合間を
俺も君も見失っている
すべての熱の中で
ガール 自分が見失っているのは知っているよね
スリルの中で
マイアミ アムステルダム 東京 スペイン 迷子だ
ロサンゼルス インド 列車の中でも迷子

13. モンクス

モッシュビット はだけた胸
ステージからダイヴ スカイダイビングみたい
観客に冷たい水をかけて
モッシュビットに濡れた胸元
冷たいシャワーを浴びたいな
冷たい水
イギリスのアクセントで話すアフリカの女の子

バンドをやっている男の子とやるのが大好き
西部劇を見るのも大好き
手を使わないで俺に乗って来て
彼女のバスボートを見せて
ひとりでツアーしてるんだ
でも きれいだと思うよ
両手を空に掲げて
君はきれいだね
(雲の中の生活)
みんな両手を挙げて
君はきれいだね
(雲の中の生活)
(きれいな星空)
空の中

お坊さんもモッシュビット
ドライ・ラマがステージからダイヴ
足下を切り花で覆って
啓蒙されるためにモッシュさせるんだ
チャクラをきれいにして いいカルマを
一つは水を使う
インドの女の子がお寺の上で寝ている
逃げるつもり 気持ちは若い
彼氏を見つけて
どこかに行ってしまいたいんだ
ヴァージンの恋人が逃避行
日暮れに 彼らはどこかへ行こうとする
アブハヤ ムドラ

あまり頼みごとはしないけれど
でもついてきて 恋人よ
ほかにもう選択肢はないから
早く走って
駆ける 駆ける 駆ける 駆ける
君はきれいだから
駆ける 駆ける 駆ける 駆ける 駆けた方がいいよ
君が大事なんだ
俺の世界で
ふたりで何とか逃げ切った
君の父親の軍隊に訓練されたんだけど
彼から逃けたんだ
射手が放った矢を背中に突き刺したまま

派手な逃避劇

これから先の道も長いけれど 実際のところ

雲の下のジャングルに迷い込み

終わらないモンスーン

コカインみたいに白い虎にまどろみから起こされる

終わりまで薄き守ってくれる

俺達は雲の中

両手を高く挙げて 空に向けて

君はきれいだね

両手を挙げてみせて いいかい

君はきれいだと思うよ

きれいだね

14. バッド・レリジョン

タクシーの運転手さん

精神科医の役をちょっとやってくれないか

メーターを走らせたままで

ラッシュ・アワード

好きな道を走っていいから

悪魔を出し抜きたいんだ お願いだから

彼は アラー フー アカバーと言う

罵ったりしないでよ と彼に言い

ボーボー 君には祈りが必要だ

うん それもいいかもね

読かないといけないなら

悪い宗教だよ

報われない愛

俺にしてみたら 一人のカルト

発泡スチロールのコップに青酸カリ

彼には愛してもらえないんだ

愛してもらえない

愛してくれ 愛してくれ 愛してくれ 愛してくれ

愛してくれ 愛してくれ

愛してくれ 愛してくれ 愛してくれ 愛してくれ

運転手さん 誓って言うけど 俺には3つの命がある

ステークナイフみたいに頭のバランスを取る

偽りの俺 本当の姿を語りたいんだ

誰も信じられない

彼は アラー フー アカバーと言う

罵ったりしないでよ と彼に言い

ボーボー 君には祈りが必要だ

うん それもいいかもね

読かないといけないなら

悪い宗教だよ

報われない愛

俺にしてみたら 一人のカルト

発泡スチロールのコップに青酸カリ

彼には愛してもらえないんだ

愛してもらえない

ノーノー

これは これは 悪い宗教

愛を返してくれない人を愛するのは

ただの 悪い ただの 悪い宗教

こんな感情を抱くようになるのは

15. ピンク・マター feat.アンドレ3000

ビーチにマンゴー

俺に売ってくれていいよ

俺の脳みそはなんでできてると思う?

俺の思考の単なる容器

すばらしき灰色の物質

先生が彼女は何なのだと尋ねる

子供の単なる容器か?

柔らかなピンクの物質

綿あめ MAAJIN BU

目を閉じて 君へと落ちて行く

ああ 神様 彼女はいい気持ちにさせてくれる

もし 空や星が芝居を打ってただけで

宇宙人が俺達を生中継で観ていたらどうする?

紫色の物質

先生は黙り込んで それから暴力的になった

俺達は疲れるまで軽く打ち合いをしたんだ

もうどうでもいい

綿あめ MAAJIN BU

明かりを落として 君へと倒れ込む
ああ 神様 彼女はいい気持ちにさせてくれる
快感 快感 快感
快感 快感 快感
すべてを忘れて快感に浸る

(アンドレ3000)

君が去ってから
禁断症状が出ている
君を呼ぶのが当たり前だったから
正気じゃないんだ 自分に言い聞かせないと
彼女には普通の仕事をしている奴の方がいいんだ
巻き込みたくはなかった
ディナーの席で ベンジャミン氏がびくりして座っている
俺の車に飛び乗って 遠くまで運転した
遠くというには近かったかな そんな気がする
記憶力はよくないんだ
バターナイフみたいに鈍い なんて生活だ いずれにせよ
俺がみんなを作ったんだぜ 時計が止まった
ヘミングウェイかなんかになったのかな
彼女の体つきは
ちょっとばかり驚異的
とくに南部出身でない人には
俺は大丈夫だけどね 従兄弟さん
もしモデルの子達がモデルをやるために生まれて来たなら
厚みのある体つきの子は抱き合って眠るために生まれて来たんだ
世界を交換しようぜ ごちゃごちゃになるう
新しい友達で欲しいのは誰
君と手をつながなきゃ
ほかの男は要らないよ
ほかの土地に逃げるんだ

灰色の物質
以前 気に入っていた色は青だった
もう選択の余地がない
青い物質

君は悪いことをするのが得意で
いい奴であるのは下手だね
天国のためにも 地獄へ行く
ノック ノック ノック 木を叩く

正直に言うとき 海がそんなにすばらしいなら
彼女に木の床をモップがけさせたいらしいさ
甲板を歩かせるんだ
それから銀行を襲わせる
マスクはなし 鎧だらけの銃で

16. フォレスト・ガンブ

スタンドから君のボンボンを見たいんだ
見せてくれよ 頼むよ
俺の指先 唇
タバコでやけどしちまった
フォレスト・ガンブ
俺の心を駆け抜ける ポーイ
頭の中をぐるぐる回る
フォレスト・ガンブ

君のことなら知っているさ フォレスト
カブト虫さえ殺せないんだ
筋肉隆々ですごく強いのに
ナーヴガスになっている フォレスト
フォレスト・ガンブ

俺の指先 唇
タバコでやけどしちまった
フォレスト・ガンブ
俺の心を駆け抜ける ポーイ
頭の中をぐるぐる回る
フォレスト・ガンブ

君の試合を見物していたんだ フォレスト
叫んでいたんだぜ 44番をつけて走っていたね
でも君は走り続けて エンドゾーンを越えて行った
どこに行くんだい フォレスト
フォレスト・ガンブ

俺の指先 唇
タバコでやけどしちまった
フォレスト・ガンブ
俺の心を駆け抜ける ポーイ
頭の中をぐるぐる回る

フォレスト・ガンブ

フォレスト・グリーン

フォレストのブルース

君のことは忘れない

この愛は 本物なんだ

ずっと忘れないよ

君のための曲さ フォレスト

フォレスト・ガンブ

※オリジナル・ブックレット及び海外レーベルから供給された歌詞に基づいた対訳を掲載しておりますが、一部実際の歌唱と異なる場合がございます。予めご了承ください。

対訳:池城美菜子 / Minako Ikeshiro

■ユニバーサル ミュージック携帯サイトへのアクセス方法

- ◇ モードをご利用の方 メニューリスト⇒映画/音楽/アーティスト⇒音楽情報⇒ユニバーサル ミュージック
 - ◇ EZwebをご利用の方 au one トップ⇒メニューリスト⇒音楽・映画・芸能情報⇒レコード会社⇒ユニバーサル ミュージック
 - ◇ Yahoo!ケータイをご利用の方 メニューリスト⇒芸能・映画・音楽⇒レコード会社⇒ユニバーサル ミュージック
- ユニバーサル ミュージックのホーム・ページ <http://www.universal-music.co.jp/>

＜**取り扱い上のご注意**＞●ディスクは両面共、指紋、汚れ、キズ等を付けないように取り扱って下さい。●ディスクが汚れたときは、メガネふきのような柔らかい布で内周から外周に向かって放射状に軽くふき取って下さい。レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないで下さい。●ディスクは両面共、鉛筆、ボールペン、油性ペン等で文字や絵を書いたり、シール等を貼付しないで下さい。●ひび割れや変形、又は変換剤等で補修したディスクは、危険ですから絶対に使用しないで下さい。

＜**保管上のご注意**＞●直射日光の当たる場所や、高温・多湿の場所には保管しないで下さい。●ディスクは使用後、元のケースに入れて保管して下さい。●ジャケットや付属品の投込みが変形したり変色しないよう注意して下さい。